

平成28年度

事業報告書

(自) 平成28年4月1日

(至) 平成29年3月31日

社会福祉法人
琴浦町社会福祉協議会

概 要

みんなで支えあい、共に生きる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉を推進することを目的に、町が策定する第3期地域福祉計画と合同で「第2期琴浦町地域福祉活動計画」（平成29年度～平成33年度）を策定した。

地域福祉活動では、「ふれあいいきいきサロン」、「支え愛マップ作成」、「福祉連絡会事業」、「地域支え合い活動支援（除雪支援）」など小地域における見守りネットワークなど支え合い体制における集落の主体的な取り組みを推進した。

また、民生児童委員、福祉委員、愛の輪協力員など地域の福祉関係者との連携・協働の強化に取り組み、地域で安心して暮らせる体制づくりの推進を図った。

ボランティアセンターでは、住民の生活の多様化に合わせた生活支援に対し、ボランティアを派遣調整し、在宅生活への支援を行った。ボランティアスクールでは鳥取県中部地震の災害を受け、災害ボランティア研修を一般町民を対象に開催し、防災・減災への日ごろからの取り組みや災害時のボランティア活動について認識を深めた。

生活困窮者等自立支援法に基づき、町と連携しながら、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業など要支援者の自立への支援と28年度から多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業を町から受託し、在宅における複合的な課題を抱える世帯等への包括的な相談支援に取り組んだ。

成年後見利用援助事業については、認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会が成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護する受任体制を整備した。

共同募金事業への協力では、町共同募金委員会と協働して地域の福祉活動の向上と地域で支え合う募金活動への協力を呼びかけた。

在宅福祉サービスでは、介護保険事業、介護予防事業、障がい者自立支援事業、独自サービス事業を実施しながら、利用者の自立に向けた利用者主体のサービスの提供により在宅生活及び地域での生活支援に取り組んだ。

重点事業

【総務課】

法令遵守に基づく法人運営と地域福祉事業の推進に取り組んだ。

- ① ホームページの運用、広報紙「社協の福祉だより」の発行、行政・TCC文字放送により、福祉サービスの情報発信を行った。
- ② 「いきいきふれあいサロン」、「福祉連絡会」、「地域支え合い活動支援事業」、「支え愛マップ作成」など助成事業を通し、地域の支え合い活動、仕組みづくりなど小地域福祉活動の活性化を支援した。
- ③ 福祉委員・愛の輪協力員を対象に研修会を開催し、住民同士の支え合いによる地域福祉活動の推進に取り組んだ。
- ④ ボランティアセンターではボランティアの拠点として、誰でもボランティア活動に参加できる体制の整備と災害ボランティア研修を行い、災害時に行うボランティアについて認識を深めた。

- ⑤ 各福祉センターの利用及び、マイクロバス（2台）の運行管理を行い、町内の福祉団体、ボランティア団体、地域の活動について利便を図った。
- ⑥ 共同募金委員会との連携を図り町民に募金活動への理解を図った。

【在宅福祉課】

1 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業所では、居宅サービス計画を作成し、サービス関係機関と連携を図りながら、利用者の方に在宅生活の支援を行った。また、施設入所を希望される方には適切な施設の紹介を行った。
- ② 訪問介護事業所では、調理、買物、掃除等の日常生活の支援や排泄、入浴等の身体介護を行いながら、在宅生活が継続できるよう支援した。また、居宅から医療機関まで、通院等の支援も行った。
- ③ 通所介護事業所では、身体機能の維持・向上を目標に、要支援・要介護の方に対し、送迎・昼食・入浴を居宅サービス計画を基に提供した。また、個々にあった趣味活動や屋外活動などに取組んだ。
- ④ 通所介護事業所赤碕では、身体機能の維持・向上を目標に、要支援・要介護の方に対し、送迎・昼食・入浴を居宅サービス計画を基に提供したが、利用者の減少に伴い、平成28年12月末で事業を休止し、平成29年3月末で廃止した。

2 障がい者自立支援事業

居宅介護事業所（障がい者ヘルパー）では、調理、買物、掃除等の日常生活の支援や排泄、入浴等の身体介護を行いながら、在宅生活が継続できるよう支援した。また、居宅から医療機関まで、通院等の支援も行った。

3 独自事業

移送サービスでは、介護保険、障がい福祉サービス認定者の方で、公共交通機関の利用が困難な方に対して、居宅から医療機関へ送迎を行った。

【障がい福祉課】

1 障がい者自立支援事業

- ① 生活介護事業では、日常的に医療行為が必要な重症心身障がい者の在宅生活の支援ができるよう事業所内の看護師の配置を増やし、日中活動の場の提供を行った。
- ② 就労継続支援B型事業では、施設外就労の拡大（海草洗いやパック詰め）を図るとともに、町内事業所のチラシの封詰め作業を行ったほか、野菜の加工品、食品乾燥機での新たな商品づくりに取り組むなど利用者の工賃向上を図った。
また、生活介護事業所と就労継続支援B型事業所では、あいサポート実践塾の体験事業所としてあいサポーターの受け入れを行った。
- ③ 相談支援事業では、本人に合ったサービスが提供できるように、138人の利用者のサービス等利用計画の作成やモニタリングを実施し、在宅生活の支援を行った。

2 地域生活支援事業

- ① 日中一時支援事業では、家族等の就労支援や介護負担の軽減、また、児童にあっては長期休業中や平日の放課後の見守りを行い、日中活動の場の提供を行った。

各種事業

1 法人運営事業

社協の事業を円滑に推進及び実施するために、会員を募集し会費の取りまとめを行った。
また、理事会、評議員会等を開催し各事業の運営に取り組んだ。

- (1) 一般会員 4, 917世帯(88.2%) 4, 453, 300円
 (2) 賛助会員 1, 059名 (個人・法人) 2, 127, 000円
 (3) 役員 理事 16名 監事 2名
 (4) 評議員 33名
 (5) 理事会の開催 (6回)

回数	開催日	人数	議 事
1	平成28年 5月24日	理事 12名 監事 2名 書面表決 2名 欠員 1名	1 平成27年度社会福祉法人指導監査是正・改善状況報告書について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成27年度事業告について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成27年度収支決算報告について 4 監査報告 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成28年度補正予算(第1号)について 6 琴浦町社会福祉協議会「マイクロバス購入」の入札について 7 評議員の選任について 8 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会法人後見実施規程について 9 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会法人後見運営委員会置要綱について
2	平成28年 7月13日	理事 14名	1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会理事及び監事選任規程の一部改正について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会総合相談所事業規程の一部改正について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員の選任について 4 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会積立金の取り崩しについて 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成28年度補正予算(第2号)について
3	平成28年 9月1日	理事 13名	1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会会長・副会長の選任について 2 琴浦町社会福祉協議会通所介護事業所改修工事の入札について 3 琴浦町社会福祉協議会固定資産(マイクロバス)の売却について
4	平成28年 11月17日	理事 16名	1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会会長表彰について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会補正予算(第3号)について

5	平成 29 年 1 月 11 日	理事 11 名 監事 2 名 欠員 2 名	<ul style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員の選任について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会役員報酬について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会育児休業、育児のための深夜業の制限、育児短時間勤務、育児のための時間外労働の制限及び子の看護休暇等に関する規程の廃止について 4 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会介護休業、介護のための深夜業の制限、介護短時間勤務及び介護のための時間外労働の制限等に関する規程の廃止について 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会育児・介護休業規則の制定について 6 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会旅費規程の一部改正について 7 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会定款変更について 8 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について 9 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任規程及び評議員選考基準（内規）の一部改正について 10 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会理事及び監事選任規程及び理事及び監事選考基準（内規）の一部改正について 11 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会役員、評議員の費用弁償等に関する規程の一部改正について
6	平成 29 年 3 月 15 日	理事 13 名 監事 2 名 欠員 3 名	<ul style="list-style-type: none"> 1 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）の参加について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会通所介護事業所赤碕の事業廃止について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 4 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会就業規則の一部改正について 6 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会給与規程の一部改正について 7 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 8 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会積立金の積立について 9 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 28 年度補正予算（第 4 号）について 10 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 29 年度事業計画（案）について 11 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 29 年度資金収支予算（案）について

(6) 評議員会の開催（4回）

回数	開催日	人数	議 事
1	平成 28 年 5 月 27 日	評議員 26 名 会長 副会長 監事 1 名	1 平成 2 7 年度社会福祉法人指導監査是正・改善状況報告書について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 7 年度事業報告について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 7 年度収支決算報告について 4 監査報告 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 8 年度補正予算（第 1 号）について 6 理事の選任について
2	平成 28 年 8 月 10 日	評議員 23 名 会長 副会長	1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会理事の選任について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会積立金の取り崩しについて 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 8 年度補正予算(第 2 号)について
3	平成 29 年 1 月 13 日	評議員 23 名 会長 副会長	1 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会理事の選任について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会定款変更について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規程の制定について 4 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会評議員選任規程及び評議員選考基準（内規）の一部改正について 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会理事及び監事選任規程及び理事及び監事選考基準（内規）の一部改正について 6 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会役員、評議員の費用弁償等に関する規程の一部改正について
4	平成 29 年 3 月 23 日	評議員 28 名 会長 副会長	1 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）の参加について 2 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会通所介護事業所赤碕の事業廃止について 3 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会就業規則の一部改正について 4 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会給与規程の一部改正について 5 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 6 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会積立金の積立について 7 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 8 年度収支補正予算（第 4 号）について 8 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 9 年度事業計画（案）について 9 社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 2 9 年度収支予算（案）について

(7) 監査(2回)

回数	開催日	人数	内 容
1	平成 28 年 5 月 16 日	監事 2 名	社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 27 年度決算監査
2	平成 28 年 10 月 25 日	監事 2 名	社会福祉法人琴浦町社会福祉協議会平成 28 年度定期監査

(8) 部会の開催

回数	開催日	人数	内 容
総務部会 1	平成 28 年 6 月 28 日	部員 6 名	1 琴浦町社会福祉協議会理事・監事・評議員の選任規程改正について 2 社会福祉積立金の組み替えについて 3 通所介護赤碕事業所の存続について
福祉企画部会 1	平成 28 年 6 月 28 日	部員 6 名 会長 副会長	1 琴浦町社会福祉協議会理事・監事・評議員の選任規程改正について 2 移送サービス事業(買い物支援)について 3 通所介護赤碕事業所の存続について 4 就労継続支援事業所新規事業開拓について

(9) 苦情処理第三者委員会

開催日	人数	内 容
平成 28 年 10 月 18 日	委員 3 名 会長	1 通所介護事業所利用者との会食・懇談、講評 2 琴浦町社協に寄せられた苦情と解決に関する検討 平成 28 年 4 月～平成 28 年 9 月まで ・福祉サービスに関する事項 0 件 ・一般事業に関する事項 0 件 ・従業員に関する事項 4 件 3 福祉サービス事故について ・利用者の人身 転倒 13 件 ・利用者の物損 0 件 ・利用者の経済的損害 0 件 ・その他 5 件
平成 29 年 3 月 23 日	委員 4 名 会長	1 障がい福祉サービス事業所の事業説明及び見学 ・就労継続支援事業所(作業所) ・生活介護事業所 ・日中一時支援事業所 2 琴浦町社協に寄せられた苦情と解決に関する検討 平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月まで ・福祉サービスに関する事項 0 件 ・一般事業に関する事項 0 件 ・従業員に関する事項 2 件 3 福祉サービス事故について ・利用者の人身・転倒 12 件 ・利用者の物損 0 件 ・その他 2 件

2 広報活動

(1) 社協だよりの発行

社協活動について、会員である町民の方に福祉の情報紙として、『社協の福祉だより』を発行し全戸に配布した。

(7月・10月・1月・4月 計4回発行)

(2) ケーブルテレビの活用

会費・募金の協力についてのお願い、相談日のお知らせ、社協事業・活動への参加の呼びかけ等を行った。

(3) ホームページの運用

ホームページを運用し、いつでもどこでも福祉サービスの情報が閲覧でき、各種申請書等を取得できるよう利便性を図った。 アクセス件数 (2,879件/月平均)

3 資金貸付事業

(1) 福祉資金貸付事業

- ① 貸付延件数 14件
- ② 新規貸付件数 3件
- ③ 償還完了数 6件
- ④ 貸付件数(3月31日現在) 8件 貸付残高 763,100円
(内滞納件数 8件 金額 763,100円)

(2) 生活福祉資金貸付事業

- ① 鳥取県社会福祉協議会貸付事務 貸付件数 25件

4 地域福祉推進事業

(1) ボランティアセンター事業

ボランティア登録 (25団体 延800名 個人55名)

① ボランティアセンター推進委員会の開催(2回)

・各地区公民館祭で災害ボランティア活動に関する活動報告展示

② ボランティア活動者の募集について

・広報紙・ホームページ等掲載により募集を図った。

③ 琴浦町ボランティア交流会(琴浦町ボランティア連絡協議会)

期日 平成28年9月17日

場所 社会福祉センター 参加者 74名

(2) 福祉委員の設置 154名

(3) 愛の輪協力員の設置 250名(対象者 258名)

(4) 福祉座談会の実施 4集落で実施 (H27年度 9集落)

期日	集落名	参加人数	期日	集落名	参加人数
28.6.11	港町	27	28.12.10	駅前通り	18
28.7.3	八橋5区	15	29.3.26	徳万区	14

(5) 福祉連絡会事業の推進

地域の福祉課題について福祉関係者等が話し合い、情報交換し、地域の福祉課題の解決に向けた取り組みを支援する。

実施集落 6 集落 (H27 年度 7 集落)

八橋4区	徳万区	保1区	保2区	保3区	港町
------	-----	-----	-----	-----	----

(6) わが町支え愛活動支援事業（町・県補助事業）の取り組み推進

「災害福祉マップ」作成を支援し、集落内の災害時の防災意識と誰もが安心して暮らせる地域づくりを支援する

実施集落 2 集落 丸尾、八反田 (H27 年度 1 集落)

(7) 地域支え合い活動支援金支給事業

目的 一人暮らし高齢者等が、積雪により自力で除雪等が出来ず生活及び防災に支障をきたす時、地域住民の支え合いにより除雪等の支援をおこなった集落に支援金を支給した。

- ・実施集落 23 集落 (申請集落 26 集落) (H27 年度 12 集落実施)
- ・対象者数 55 名 (支援活動延回数 185 回)
- ・助成金額 総支給額 174,000 円 (1 回 2,000 円・上限 5 回まで)

古長	駅前通り区	大杉	山川	下伊勢東	徳万区
浦安10区	野井倉	八幡町	平田ヶ平	丸尾	笠見
八橋3区	向原	湯坂	立石区	上法万	出上2区
山川木地	矢下	鈎	八橋4区	杉地	

(8) 琴浦町福祉大会

期 日 平成29年2月26日(日)

場 所 まなびタウンとうはく

参加人数 185名 (H27 年度 183名)

- 内 容
- ① 表彰式 琴浦町社会福祉協議会長表彰
 - ② 講演 「認知症になっても安心して地域で暮らせるために」
認知症キャラバン・メイト 澤 泰治郎 氏
 - ③ ふれあいタイム 「認知症予防体操をみんなでやってみましょう！」
琴浦町社会福祉協議会職員
 - ④ 実践発表 「支え愛マップづくりから地域の支え合い活動へ」
丸尾区長 榎田 勝充 氏

(9) 福祉委員・愛の輪協力員研修会

	項目	内 容
1	実施日・場所	平成28年5月14日(土) 社会福祉センター
2	参加対象	福祉委員・愛の輪協力員・民生委員・社協役員
3	実施内容	①講演 演題 「鳥取市用瀬町に学ぶ住民主体の福祉のまちづくり」 ～「小地域福祉活動計画」を活用した 福祉コミュニティづくりのススメ～ 講師 鳥取大学 地域学部 准教授 竹川 俊夫氏 ②ワークショップ(分散会)
4	参加人数	78人

(10) 夏休みボランティア活動体験事業

実施期間 平成28年8月1日～8月19日
対象者 小学4年生から中学生
受入先 保育園 8園 施設 15施設
参加人数 82名 (H27年度 83名)

(11) ふれあいいきいきサロンの実施 29集落 (H27年度 27集落)

小地域において住民主導型で、会食、レクリエーション等を通じて仲間づくりを行った。
助成金 開催1回につき1,000円 ただし参加者数15人以上は2,000円(下線の集落)

<u>八橋4区</u>	八橋5区	八橋6区	八橋7区	岩本	<u>丸尾</u>
<u>徳万</u>	<u>立石</u>	ガーデンヒルズ	逢東3区	逢東5区	金屋
三保	福永	<u>矢下</u>	別所	<u>亀崎</u>	<u>港町</u>
<u>荒神町</u>	<u>仲ノ町</u>	花見町	<u>駅前通り</u>	<u>大石</u>	<u>下市</u>
<u>坂ノ上</u>	向原	宮木	国実	<u>山川</u>	

(12) 総合相談所の設置

①心配ごと相談の実施

住民の多岐多様化するニーズの方向付をするために心配ごと相談を実施した。

	開設日数(日)	相談件数(件)	開設曜日
本 所	16	24	4月～8月(第1.3水曜日) 9月～3月(第1水曜日)
支 所	16	15	4月～8月(第2.4木曜日) 9月～3月(第3木曜日)

②法律相談の実施

多様化する生活上の問題を解決するために、弁護士・司法書士による法律相談を実施した。
開設日数12日(月1回、本所)相談件数(弁護士8件、司法書士26件)9月より司法書士のみ

(13) 福祉団体助成事業 7団体 1,100,000円

団体名	助成金額(円)	団体名	助成金額(円)
高齢者クラブ連合会	470,000	民生児童委員協議会	450,000
手をつなぐ育成会	70,000	遺族連合会	20,000
身体障害者福祉協会	50,000	連合婦人会	20,000
東伯保護区保護司会	20,000		

(14) ボランティア団体助成事業 10団体 390,000円

団体名	助成金額(円)	団体名	助成金額(円)
菖蒲会	90,000	東伯赤十字奉仕団	90,000
ガールスカウト	40,000	赤碓赤十字奉仕団	40,000
ひとみの会(点字)	20,000	朗読サークルなごみ	30,000
手話サークルすずらん	20,000	朗読ボランティアしおさい	30,000
ひまわり手話サークル	20,000	傾聴ことの会	10,000

5 さわやか福祉基金事業

(1) さわやか福祉給食の実施

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯で調理が困難な方の孤立感を解消することを目的として、毎週月曜日から金曜日の夕方にボランティアによる調理・配送のふれあい型給食活動を展開した。

配食数 6,078食 (実利用者 83名)

調理ボランティア 175名 配送ボランティア 48名

(2) ボランティアスクールの開催

ボランティア活動に対する理解、関心を高めるためにボランティアスクールを開催し、ボランティア活動への推進を図った。

①小中学生向け(夏休みボランティア体験事業参加者を対象)

平成28年7月28日(木) 社会福祉センター

平成28年7月29日(金) 安田地区公民館

・講演 「ふ・く・しの心」

福祉学習サポーター 松田洋子氏

・体験発表 「夏休みボランティア活動体験に参加して」

発表者 小学生 2名、中学生 2名

・DVD視聴 「視覚障がいについて知ろう！」

・実技指導 手話を使ってみんなで歌おう！

東伯会場：ひまわり手話サークル

赤碓会場：手話サークルすずらん

【参加者数】100名(小学生 49名、中学生 32名、高校生他 19名)

(H27年度75名)

②一般向け

期 日	平成29年3月18日(土)	社会福祉センター
参加者数	31名	(H27年度45名)
内 容	講 演 「ボランティアと災害時の活動」	
	森本 智喜 氏 (日野ボランティアネットワーク)	
	活動発表 「災害ボランティア活動に参加して」～鳥取県中部地震～	
	定常 剛弘 氏 (琴浦町浦安)	
	試 食 非常用保存食	
	アルファ米 (五目ご飯ほか)	

6 日常生活自立支援事業

- ・事業内容 日常生活に不安をかかえている高齢者や障がいのある方を対象に、預貯金の出し入れ、福祉サービスの利用援助、書類の預り等を行った。
- ・利用人数 9名 (年間利用者数 10名)
- ・生活支援員 9名
- ◆契約締結内部審査会 毎月1回実施

7 フードサポート事業 (新規)

生活が困窮されている方へ食材や食品を提供し、生活の一助とし自立を支援した。

- ・登録数 企業・商店 7社 個人 4人
- ・利用件数 3件

8 多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業 (町委託事業 新規) [国のモデル事業]

(1) 事業内容

「ことうらあんしん相談支援センター」を設置し、単独の相談機関では十分に対応できない、複合的な課題を抱える者等に対し、多機関の協力を得て総合的な相談に応じ包括的な支援システムを構築する。

(2) 具体的内容

	主な活動	内 容
1	基盤の整備	実施要綱の設置、推進委員の委嘱
2	構築事業のPR	PRチラシの作成、配布 ホームページ、広報紙で町民にPR
3	課題の把握	福祉委員、民生委員に構築事業の説明をする。 課題を抱える世帯の聞き取りを実施
4	ネットワークの構築	福祉事務所、地域包括支援センター、民生児童委員協議会、学校、教育委員会、相談支援事業所等から複合的な課題を抱える世帯等の情報提供により協働してチームアプローチによる支援に取り組んだ。
5	会議の開催	推進会議の開催 (2回) 担当者会議の開催 (5回)
6	協働した事例について	3ケース

9 ふれあいと生きがい創造事業

生きがいと創造の事業（7教室）

高齢者の生きがいつくりの一環として各種教室を開催した。

教室名	開催回数(回)	参加延人数(名)	場所
竹細工教室	48	408	本所 いこいの家
陶芸教室	42	124	本所 いこいの家
ちぎり絵教室	12	87	社会福祉センター
かがりまり教室	38	126	支所 陶芸館
木工教室	69	118	支所 木工館
囲碁教室	22	46	支所 陶芸館
民踊教室	37	152	ふれあい事業所2階

10 共同募金配分金事業の実施

(1) 福祉教育の推進

① 町内の小中学校を福祉教育推進校に指定した。また、保育園、こども園に福祉活動奨励費を交付し、福祉事業への参加を促し、幼児期、児童期から福祉の心を育てることに努めた。

・中学校 2校 ・小学校 5校 ・保育園 4園 ・こども園 3園
 中学校助成金 2校 175,000円

学校名	生徒数(名)	助成金額(円)
東伯中学校	320	100,000
赤碕中学校	187	75,000

小学校助成金 5校 346,000円

学校名	児童数(名)	助成金額(円)
八橋小学校	205	75,000
浦安小学校	212	80,000
聖郷小学校	112	53,000
赤碕小学校	195	73,000
船上小学校	154	65,000

こども園、保育園助成金 こども園 3園 保育園 4園 170,000円

園名	園児数(名)	奨励金額(円)	園名	園児数(名)	奨励金額(円)
やばせこども園	116	30,000	琴浦保育園	66	23,000
しらとりこども園	140	37,000	安田保育園	26	15,000
鋤保育園	87	25,000	ふなのえこども園	71	20,000
みどり保育園	90	20,000			

② 福祉体験学習出前講座の実施（4回）

小学校の総合的な学習時間「福祉の町づくり」の授業でまた、保護者を対象に人権同和教育研修会で、福祉体験学習を実施し体験のなかから気づき、福祉の心を育てることに努めた。

実施日	学校名	参加者数	内 容
7月14日	赤碕小学校	4年生 19人	・高齢者疑似体験 ・福祉学習サポーターの講話（藤村實千子氏） 「ボランティアってどういうこと？」
10月7日	八橋小学校	3年生保護者 36人	・車いす、アイマスク体験
11月29日	八橋小学校	4年生 38人	・車いす体験 ・話し合い
12月15日	浦安小学校	3年生 38人	・車いす、アイマスク体験 ・福祉学習サポーターの講話（松田洋子氏） 「助けあいの心」

(2) 小学校入学祝い

入学児童 144名

祝い品 クレパス（16色）・連絡袋

学 校 名	児童数(名)	学 校 名	児童数(名)
八橋小学校	25	赤碕小学校	42
浦安小学校	30	船上小学校	28
聖郷小学校	19		

(3) ふくしまつりの開催（中止）

期 日 平成28年10月23日（日）

場 所 琴浦町老人福祉センター

理 由 鳥取県中部地震のため

①抽選会協賛事業者数 55事業者

・29年度へ繰越 23事業者

・返 却 19事業者

・社協へ寄付 13事業者

(4) 鳥取県中部地震被災者支援事業

※ふくしまつりが震災により中止となったため、事業を変更して実施した。

実施日 平成29年2月17日（金）

内 容 鳥取県中部地震において住家にかかる家屋被害認定世帯へ支援品（ことうら商品券）を支給した。

対象世帯 ・半 壊 30,000円×1世帯

・一部破損 15,000円×19世帯

1 1 歳末たすけあい運動の実施

地域歳末たすけあい配分

区 分		配 分 内 容
歳 末 配 分	生活困窮世帯支援 (生活保護世帯は除く)	・特に生活が困窮な世帯へ商品券を交付 <u>2,125,000 円</u> 5,000 円×425 名 (236 世帯)
	介護者支援	・日常的に介護が必要な 65 歳以上の高齢者又は障がい 者の方を在宅介護されている方へ商品券を交付 <u>350,000 円</u> 5,000 円×70 名 (高齢者 22 名、障がい者 48 名)
	事務費	配分にかかる経費 (郵券代、消耗品費) <u>12,796 円</u>
ふれあい交流事業		・町内の 75 歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯の方を 対象に、民生児童委員、福祉委員、愛の輪協力員等との交流会を 行った。(日帰り旅行) <u>940,000 円</u>
正月飾り贈呈事業		90 歳以上の一人暮らし高齢者に正月飾り (寄せ植え) を贈呈 2,000 円× 55 人 <u>110,000 円</u>
広報費		歳末たすけあい運動広報費 <u>93,204 円</u>

※ふれあい交流事業参加者数 (H27 年度 211 名)

地域名	高齢者	愛の輪	福祉委員	民生委員	社協役員	合計	実人数
東伯地域	81	22	5	13	4	125	121
赤碕地域	80	13	7	7	3	110	109
合計	161	35	12	20	7	235	230
参加対象者	1,110	246	154	62	17	1,589	
参加率	15%	14%	8%	32%	41%	15%	

1 2 福祉センターの運営

(1) 町内外の各種の会合、趣味活動の場に福祉センターを提供した。

	社会福祉センター		老人福祉センター	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
ボランティア関係	107回	903名	34回	207名
福祉団体活動	19回	287名	ヘルストロン使用者 1,036名	
趣味活動	272回	3,002名		
その他	28回	948名		
合計	426回	5,140名		

(2) 町民の健康増進及び交流を目的にふれあい交流広場を提供した。

利用回数(回)	利用人数(名)
61回	659名

1.3 慰霊事業

- ① 亡くなられた方に弔花の敬供を行なった。218件 (H27年度 233件)
- ② 祭壇の貸し出しを行うとともに、シルバー人材センターに祭壇の整理及び修理を委託し維持管理に努めた。
 - ・祭壇の整理、修理 6回
 - ・祭壇の貸出 12件 (H27年度 41件)

1.4 貸出事業 ()は貸出件数

- ① イベント用器具の貸出(集落の行事、保育園の行事ほか)

綿菓子機2台 (23回)	ポップコーン機2台 (30回)	焼き芋機1台 (0回)	かき氷機1台 (12回)	たこやき器1台 (2回)
-----------------	--------------------	----------------	-----------------	-----------------

- ② レクリエーション用具の貸出(いきいきサロン、保育園の行事ほか)

グラウンドゴルフ (室外、室内) (38回)	ペタンク (室外・室内) (3回)	輪投げ (15回)	スカット ボール (15回)	ボウリング (1回)	ナンバーズ ストライク (12回)
------------------------------	-------------------------	--------------	----------------------	---------------	-------------------------

- ③ 福祉用具の貸出

車椅子 10台 (81件)

- ④ マイクロバス(2台)の運行管理

	ふれあい号(本所管理)	はるかぜ号(赤碓支所管理)
運行回数	136回(H27年度126回)	89回(H27年度88回)
利用団体	1 社協 11回 2 高齢者クラブ 13回 3 町関係 11回 4 学校関係 14回 5 保育園、こども園 3回 6 集落 27回 7 その他 57回 (ボランティア、団体他)	1 社協 4回 2 高齢者クラブ 21回 3 町関係 15回 4 学校関係 12回 5 保育園、こども園 3回 6 集落 12回 7 その他 22回 (ボランティア、団体他)

1.5 介護保険事業

()は平成27年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
居宅介護 支援事業	介護認定を受けた方が在宅生活を継続していくために、適切なサービスや介護を利用することを目的として、ケアプラン等の管理を行った。	1 ケアプラン管理 件数(月単位) 2 ケアプラン延管理 件数	105件 (103件) 1,246件 (1,238件)

訪問介護 事業	日常生活上で、家事援助、身体 介護、通院等乗降介助の必要な方 に対して援助を行った。	1 利用者数	48名 介護 32名 (内通院のみ9名) 支援 16名 (52名) (介護 32名) (支援 20名)
		2 延利用者数	5,410名 介護3,425名 (内通院等乗降介助のみ 400名) 支援1,985名 (5,636名) (介護3,651名) (支援1,985名)
通所介護 事業	利用者の生活の自立の確保と、 介護者の負担軽減などを目的と して入浴、給食、生活指導などの サービスを提供した。 また、季節を感じたり、日常と は違う雰囲気を楽しむために、外 出や外食に出かけた。	1 利用者数	68名 介護 46名 支援 22名 (69名) (介護 45名) (支援 24名)
		2 延利用者数	9,228名 介護7,062名 支援2,166名 (9,338名) (介護6,816名) (支援2,522名)
通所介護 事業（赤碕）	※通所介護事業（赤碕） 平成28年12月末で休止 平成29年3月末で事業廃止	1 利用者数	14名 介護 9名 支援 5名 (19名) (介護10名) (支援 9名)
		2 延利用者数	1,611名 介護1,191名 支援 420名 (2,372名) (介護1,472名) (支援 900名)

1.6 介護予防委託事業

() は平成 27 年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
介護予防教室 はればれ	毎週 1 回、物忘れ予防、レクリエーション活動、転倒予防活動を提供した。	1 利用者数 2 延利用者数 3 開催日数	26 名 (21 名) 1,053 名 (781 名) 90 日
介護予防教室 いきがい	隔週で、物忘れ予防、レクリエーション活動、転倒予防活動を提供した。	1 利用者数 2 延利用者数 3 開催日数	11 名 (16 名) 250 名 (274 名) 24 日
要介護認定 調査	利用者宅に訪問し身体等の状態を調査項目に沿って適正に調査した。	1 調査件数	72 件 (65 名)
介護予防 プラン策定	在宅生活を継続していくため、また、要介護認状態にならないように、サービス計画を行った。	1 利用者数 2 延利用者	12 名 (13 名) 141 名 (159 名)
生活管理指導 員派遣事業	生活指導員が訪問し、家事援助や話し相手をしながら日常生活に関する支援、指導等を行った。	1 利用者数 2 延利用者数	17 名 (19 名) 859 名 (1,042 名)
外出支援事業	一般交通機関の利用困難な高齢者に対し医療機関への送迎支援を行った。	1 利用者数 2 延利用者数	21 名 (20 名) 685 名 (724 名)
介護ボランテ ィア事業	40 歳以上を対象に介護施設等でボランティア活動を行い介護予防を図るため、介護ボランティア登録申請書等の受付事務や研修会の開催、ボランティアの受入施設との連絡調整などを行った。	1 登録者数 2 延活動者数	36 名 (33 名) 683 名 (552 名)

1 7 障がい者自立支援事業

() は平成 27 年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
障害者居宅介護事業	自立支援給付の支給決定を受けた方に、自立促進及び生活の質の向上を図ることを目的として在宅生活を支援した。	1 利用者数 2 延利用者数	1 4 名 (14 名) (内通院のみ 1 名) 1, 2 4 8 名 (1,196 名)
生活介護事業	常に介護が必要な障がいのある人に、日中活動の場を提供し入浴・排せつ・食事の介護や機能訓練、創作活動、生産活動を通して自立支援を行った。 また、年間行事を通じて社会参加を行った。	1 利用者数 2 延利用者数	1 8 名 (17 名) 3, 4 1 7 名 (3,380 名)
就労継続支援 B 型事業	一般企業での就労が困難な障がいのある人に、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のための支援を行った。 また、年間行事を通じて社会参加を行った。	1 利用者数 2 延利用者数	2 2 名 (19 名) 3, 0 4 0 名 (3,433 名)

1 8 地域生活支援事業

() は平成 27 年度利用実績

日中一時支援事業	障がい者等の日中活動の場を提供し、家族の就労支援及び日常的に介護をしている家族の一時的な休息を図るための支援を行った。 また、長期休暇中の取り組みとして様々なプログラムを計画し、活発な体験活動を行った。	1 利用者数 2 延利用者数	1 4 名 (9 名) 1, 4 1 9 名 (1,134 名)
相談支援事業	障がいのある人、そのご家族等の相談や本人のサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施し、関係機関との連携を図り在宅生活の支援を行った。	1 契約者数	1 3 8 件 (102 件)

19 独自事業

() は平成 27 年度利用実績

事業名	事業内容	項目	利用実績
移送サービス事業	介護保険要介護認定者、障がい者総合支援法による居宅支給決定を受けている方に対し医療機関等への送迎支援を行った。	1 利用者数	24名 (23名)
		2 延利用者数	759名 (809名)